

横浜市とぜん息患者の実態調査で意見交換

健康福祉局、環境創造局と意見交換



6月6日に行われた環境省保健部交渉

八月二日、横浜市との話し合いがもたれました。今回は第五回目の神奈川共同行動（二〇一八年七月一九日）で、当日は諸般の条件で延期されていたものです。

神奈川共同行動とは、全国公害被害者総行動実行委員会が中央と地方の取り組みを連携させようと呼びかけて始められたものです。

今回の話し合いの議題は①ぜん息患者の実態把握について、②PM_{2.5}測定器の設置等です。

話し合いには、健康福祉局と環境創造局の担当者が出席し、約二時間の意見交換をおこないました。

積極的に市民の健康調査の実施を！

健康福祉局とは、横浜市内のぜん息患者の実態調査について意見交換がされました。この間の意見交換では、国のビックデータから調査をすることが検討されていましたが、費用の面またデータを取りだすのに技術的な難しさ（全国の内容から横浜市のみを取り出す等）がありできない。また、診療報酬支払基金に依頼し、調査をすることが検討されていました。しかし、診療報酬支払基金から、データ収集の利用目的が違うと、拒否された旨の回答がありました。

川崎市や神奈川県では毎年ぜん息患者の実態調査がおこなわれている事実を示し、横浜市も独自に医師会の協力の下実態調査を行うよう、要請しました。

横浜市としては、ぜん息疾患に特化して調査することは考えていないとの繰り返しでした。

横浜市として市民の健康管理、公衆衛生、福祉の側面から健康調査をやっているのか、また保健所などで市民の健康調査を実施していなかを聞いたできました。

横浜市は、国が三年ごとに「生活基礎調査」をしている。国からの指示があればやるが、独自でやることは考えていないとの回答でした。

私たちは、「神奈川県や川崎市は、公害激甚地域の指定地域が県内に、存在したことなど県民、市民の健康状態に関心を持ち医師会の協力を得て実施している。鶴見区という公害指定地域を抱えている横浜市も市民の健康状態を把握する必要があること」を強調しましたが、平行線でした。引き続き、調査の実施を求めて話し合いを重ねていきたいと思えます。

2018年8月30日 NO, 21

横浜ぜん息患者救済をめざす会

横浜市神奈川区鶴屋町3-35-1第2米林ビル5階

☎045-320-6371

川崎公害病患者と家族の会

川崎市川崎区砂子2-8-1-304

☎044-211-0391

より良い環境をつくるため

住民、自治体、議会が一緒になって！

「横浜独自ルール」はおかしい

環境創造局との意見交換では、二〇〇九年に設定されたPM2.5の環境基準に関わる課題で、①PM2.5の汚れを測る測定器が、自動車排出ガス測定局八カ所中三局にしか設置していない問題、②今後の測定器設置の計画について質問をしました。特に横浜環状道路北線が供用され、自動車排出ガスによる汚染が懸念される鶴見区生麦小（一般測定局）の合同現地調査の要請をおこないました。

環境基準が定められ、空気の汚れを常時監視し、市民の健康を維持、向上させるため、健康維持に危険が及ぶ場合には、市民に「注意喚起」や「警報」を出すことが当然のことと思います。

しかし、PM2.5の濃度を把握するための測定器がついていなければ注意喚起も警報を出すこともできません。

ですから、私たちは全ての測定所に、測定器を設置することを申し入れたのです。これにたいし横浜市の担当者は、「横浜市の方針として、一区一カ所が方針で、すべての測定所に設置する気はない」と回答しました。そのような国の基準はありません。横浜市が独自にルールをつくることはできません。

「生麦小測定局」の合同視察合意

毎年環境月間に取り組まれている全国公害被害者総行動での環境省水・大気局長交渉では、「この測定局（PM2.5の測定機設置）についてさらに増やしていく必要があると考えてございます。このために、自治体に対して必要な測定局の設置を引き続き働きかけてまいります。」「測定器を設置する費用を含む常時監視に係る経費につきましては、既に地方交付税として財源措置されているものがございます。」（第四三回全国公害被害者総行動デー「水・大気環境局長交渉速記録」平成三〇年六月六日 環境省水・大気局総務課より）と回答しています。

PM2.5は市民の中で大きな関心事となっています。横浜市内の全ての測定所にPM2.5の測定器を計画的に設置する努力が必要ではないでしょうか。

この日の意見交換の中で、鶴見区生麦小について合同の現場視察を行う合意が確認されました。日程等については後日調整することとなりました。

より良い環境をつくるために住民、行政、議会が一緒になって努力をしていきたいと思えます。



供用された横浜環状道路北線